

# 患者の皆様へ

2015年11月1日（改訂日 2017年5月15日）

薬剤部

現在、薬剤部では、「ポリコナゾールの血中濃度に基づいた投与量調節および血中濃度変化に与える影響因子に関する後方視的研究」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究ではポリコナゾールによる治療を受けられた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

**1. 研究課題名** 「ポリコナゾールの血中濃度に基づいた投与量調節および血中濃度変化に与える影響因子に関する後方視的研究」

**2. 研究の意義・目的** 「ポリコナゾールの有効性を得つつ、副作用を回避するための血中濃度コントロール方法と、併用薬との相互作用についての検討」

## 3. 研究の方法

「平成25年2月から平成27年9月の間において、ポリコナゾール投与量と血中濃度の関係、また有効性や安全性との関係、併用薬との相互作用について調べる」

## 4. 対象となる方

2013年2月から2015年9月までの間に内服または点滴によるポリコナゾール治療を受けた方。

## 5. 調査項目

- 性別、人種、入院・外来の別、身長、体重などの基礎情報
- 自覚症状、血圧・脈拍数、ポリコナゾール血中濃度、血液検査、血液生化学検査、細菌学的検査などのポリコナゾール治療中の情報

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院薬剤部の鍵のかかる棚で保管します。

## 7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 高塚博一 043(222)7171 内線6497

**管理責任者** : 医学部附属病院薬剤部 部長 石井伊都子